



写真のような景色になっています。

浜北人の人骨が発見された後も石灰岩の採掘が続けられたため、地形が大きく変わり、遺跡のあった洞窟も失われて、現在は

人類が浜松市にいたことが分かる貴重な史料です。

発見された人骨は、東京大学総合研究博物館に保存されていますが、レプリカが浜北文化センター内の市民ミュージアム浜北に展示されています。浜北人が生きていた時代、日本は大陸と陸続きで、彼らはナウマンゾウやオオツノシカを追ってこの地に来たのではないかと考えられています。発見された人骨は、私たちの直接の祖先にあたる更新世人類が浜松市にいたことが分かる貴重な史料です。

根堅遺跡は、本州で唯一の旧石器人骨が発見された場所です。1962年、63年に行なわれた発掘調査で約14,000年前と約18,000年前の旧石器時代に生きていた人のもとされる人骨が発見され、「浜北人」と命名されました。

# 根堅遺跡